

別紙1

事例No.	製品名 メーカーまたは販売会社 品番・型番等	出火年月	社告等 発表日	内容
1	業務用パッケージエアコン 日立アプライアンス株式会社 型式 RCIS-AP40K	H30.1	H29.10.16	電気部品がショート等により過熱し故障した際、電機品箱の放熱用の穴を介して製品内部の断熱材等が溶融、焼損するおそれがある。
2	電気クッキングヒーター 株式会社日立ハウステック 型式 HK-1102	H30.2	H19.7.3	調理スイッチが誤って入りやすい構造であるため、身体、荷物等が触れて点火状態となり、可燃物がヒータ上や周囲に置かれていた場合、火災に至る。
3	電子レンジ パナソニック株式会社 型式 NE-P300	H30.4	H19.5.30	電子部品内部のはんだの亀裂により、発煙、発火に至り出火するおそれがある。
4	電気クッキングヒーター 富士工業株式会社 型式 FH-31B	H30.5	H19.7.3	調理スイッチが誤って入りやすい構造であるため、身体、荷物等が触れて点火状態となり、可燃物がヒータ上や周囲に置かれていた場合、火災に至る。
5	ケーブルモデム用ACアダプタ アリス・グループ・ジャパン株式会社 型式 LS-A11815-ADT	H30.5	H26.6.2	ケーブルモデム付属のACアダプタ(電源アダプタ)のプラグ先端部で過熱、変形するおそれがある。
6	ノートパソコン用ACアダプタ 東芝クライアントソリューション 型式 G71C0009T110	H30.6	H30.6.22	ACアダプタの一部で使用されていた材料の劣化により、発熱、発火するおそれがある。
7	ノートパソコン用ACアダプタ 東芝クライアントソリューション 型式 G71C0009T110	H30.6	H30.6.22	ACアダプタの一部で使用されていた材料の劣化により、発熱、発火するおそれがある。
8	冷蔵冷凍庫 シャープ株式会社 型式 SJ-WA35C	H30.7	H24.4.16	コンプレッサの始動リレーの破損により発熱し出火する。
9	冷蔵冷凍庫 シャープ株式会社 型式 SJ-WA35C	H30.8	H24.4.16	コンプレッサの始動リレーの破損により発熱し出火する。
10	コードレスアイロン イー・ビー・アイ・株式会社 型式 SG-5888B	H30.9	H21.7.6	サーモスタットの不具合により、ヒータが過熱し出火する。
11	オープンレンジ パナソニック株式会社 (旧社名)三洋電機株式会社 品番 EMO-CH	H30.9	H20.6.20	電源線とファストン端子のかしめ不良により接触部が過熱し出火する。
12	冷凍冷蔵庫 LG電子ジャパン株式会社 型式 LR-A17PS	H30.9	H20.12.17	コンデンサの不具合により、発熱、発火するおそれがある。
13	ブレーキシステム アトラス 販売:日産自動車株式会社 製造:いすゞ自動車株式会社 型式 KC-APR70PV	H30.11	H18.8.3	坂道発進補助装置の制御電磁弁の防水構造が不適切なため、内部が錆びてHAS作動時に油圧回路が閉塞し、ブレーキが引きずり、過熱し出火するおそれがある。
14	電気ストーブ ユアサプライムス株式会社 型式 YA-C945SR	H30.12	H28.3.19	強弱切替用に使用されているダイオードの不具合により出火に至るおそれがある。
15	冷蔵ショーケース 三洋電機株式会社 型式 SMR-60F	H30.12	H13.3.13	凝縮器用ファンモータに多量のほこり等が付着したため、放射不良状態となり、モータの温度が上昇し出火する。
16	電気こたつ 株式会社ニトリ 型式 NST-75-2	H30.12	H28.4.13	ヒータ取付部品の不具合により、本体からヒータユニットが脱落し、可燃物に着火するおそれがある。